

一般社団法人山口県医師会平成30年度第14回理事会

10月4日 午後5時～7時11分

河村会長、林・今村副会長、加藤専務理事、萬・藤本・沖中・中村・前川常任理事、白澤・山下・河村理事、藤野・篠原・岡田監事

協議事項

1 第1回郡市医師会長会議の意見・要望について

郡市医師会から予告された2題について協議を行った。

2 平成31年度施策・予算に関する要望について

前回理事会で協議された一部修正箇所の確認を行い、最終決定とした。また、平成30年度要望事項に対する自由民主党山口県連の取組み・反映の状況について再度の情報提供を行った。

3 平成30年度学校保健連合会表彰について

山口県学校保健連合会長から標記被表彰候補者1名の推薦依頼があり、3郡市医師会から推薦があった候補者について協議し、1名を候補者として推薦することを決定した。

4 平成30年度地域医療介護総合確保基金（医療分）の内示について

9月14日付けで国から県へ標記基金の内示があった。山口県要望額1,141,730千円、内示額981,886千円。本県では、基金残高からの充当により、当初予算（1,896,998千円）で計上しているすべての事業が実施可能となる。

5 第2回都道府県医師会長協議会の議題について

11月20日に開催される標記協議会では、日医から提案の①地域医療対策協議会の現状と問題点、②地域医療構想調整会議のあり方、の2つのテーマに絞って協議が行われることから、議題内容について協議を行った。

報告事項

1 山口県いじめ問題調査委員会（9月6日）

委員長及び副委員長を選出後、山口県のいじめ問題とその取組み等についての意見交換等を行った。（藤本）

2 第2回花粉情報委員会（9月20日）

平成31年花粉情報システム事業及び平成30年12月16日（日）に開催する花粉測定講習会及び県民公開講座：花粉症対策セミナー「通年化する花粉症と子どもの発育障害」について協議を行った。（今村）

3 第2回健康教育委員会（9月20日）

今年度の健康教育テキストの素案について協議・修正を行い、来年度のテキストのテーマについて協議を行った。（河村）

4 日医第1回学校保健委員会（9月20日）

委員長及び副委員長指名後、会長諮問「児童生徒の健康支援の仕組みを核とした実践的な生涯にわたる健康教育を推進するために学校医はどうあるべきか」が示され、フリートーキングが行われた。（藤本）

5 地域医療構想調整会議「宇部・小野田」「周南」（9月20日）、「山口・防府」「長門」（9月27日）、「下関」（10月2日）

宇部・小野田、周南、山口・防府では全体会議、長門では病床機能等医療のあり方検討部会、下関では高度急性期・急性期専門部会が開催された。平成29年度病床機能報告から平成30年度の各医療機関の動向、今後の調整会議の取組促進に係る対応、病床転換予定の報告、「公的医療機関等2025プラン」の具体的対応方針等について協議した。（前川）

6 第34回日本診療放射線技師学術大会（9月21日）

来賓として挨拶を行った。（河村会長）

7 山口県医師会産業医研修会（9月22日）

山口労働局労働基準部健康安全課の末廣高明 課長による「最近の労働衛生行政について」、山口労災病院循環器内科の関 耕三郎 部長による「勤労者の睡眠呼吸障害について」の特別講演2題が行われ、受講者は131名であった。（中村）

8 男女共同参画・女性医師部会地域連携会議（9月22日）

本会男女共同参画部会のワーキンググループの活動報告、各郡市女性医師部会の現状報告を行い、その後、意見交換を行った。また、男女共同参画部会のない郡市医師会に対して部会設置の依頼を行うこととなった。（前川）

9 男女共同参画部会第2回理事会（9月22日）

今年度の総会を平成31年3月17日（日）に開催し、終了後に特別講演及び特別企画として「医学部受験者の点数調整からみえてくるもの」をテーマに討論を行うことが決定した。その後、ワーキンググループの活動状況の報告が行われた。（前川）

10 山口県福祉サービス運営適正化委員会第110回苦情解決部会（9月25日）

平成30年4～8月の苦情相談の現状及び苦情解決事案について審議を行った。（今村）

11 萩市医師会との懇談会（9月26日）

本会から、組織強化（医師会員の加入促進）及びオレンジドクター（もの忘れ・認知症相談医）制度について説明を行い、萩市医師会より提出された議題である平成30年度在宅

医療提供体制充実事業、医療従事者の確保に関して意見交換を行った。(加藤)

12 中国地方社会保険医療協議会山口部会 (9 月 26 日)

医科の新規指定はなかった。(河村会長)

13 郡市医師会特定健診・特定保健指導担当理事及び関係者合同会議 (9 月 27 日)

関係団体から平成 29 年度実施結果及び平成 30 年度実施状況について報告の後、平成 31 年度の実施（受診率の向上）に向けて協議を行った。また、国民健康保険の財政調整等のための交付金の特定健康診査に関連した交付基準の新設として、①特定健康診査の自己負担額の無料化、②医療機関から検査結果の提供を受けた場合のその費用（1 件につき最大 2,500 円）の交付が行われること、平成 31 年度の標準単価等の報告が行われた。(藤本)

14 新規個別指導・個別指導「診療所」(9 月 27 日)

新規個別指導 2 機関、個別指導 6 機関について実施され立ち会った。(萬)

15 山口県小児保健研究会役員会 (9 月 29 日)

平成 29 年度決算報告、平成 30 年度事業計画及び予算（案）、教育講演の講師等について協議を行った。(河村)

16 中国四国医師会連合常任委員会 (9 月 29 日)

ブロック選出の日本医師会役員からの中央情勢報告、平成 29 年度事業・会計報告の後、分科会・総会の運営、中国四国医師会連合医事紛争研究会及び常任委員会（会長会議）の開催、次期当番県等について協議を行った。(加藤)

17 中国四国医師会連合各種分科会 (9 月 29 日)

第 1 分科会：医療保険・医療政策では、地域医療構想調整会議における都道府県医師会の役割、審査事務の集約に向けた実証テストについて等の 10 議題 9 提言、第 2 分科会：介護保険では、認知症初期集中支援チームの活動状況、地域での介護医療院の役割と設置状況等の 9 議題 7 提言、第 3 分科会：地域医療・医療環境では、今後の准看護師養成への新たな方策、各県の初期研修医のマッチング定数、採用数、後期研修医採用数の推移と医師確保対策等の 10 議題 9 提言について意見交換を行った。(萬、藤本、沖中、前川)

18 中国四国医師会連合総会 (9 月 29 日)

9 月 30 日に開催の予定であったが、台風 24 号による悪天候のため急遽前日開催となった。中国四国医師会連合の平成 29 年度事業・会計報告及び平成 31 年度は高知県の担当で開催することが承認された。予定されていた特別講演 2 題は中止となった。(加藤)

19 平成 30 年度全国都市緑化祭記念祝賀会 (10 月 2 日)

都市緑化の推進を図り、緑豊かな潤いのあるまちづくりを目的に「第 35 回全国都市緑化やまぐちフェア」の中心的行事として、平成 30 年 10 月 3 日に「平成 30 年度全国都市緑化

祭」が行われることから秋篠宮同妃両殿下のご臨席の下、祝賀会が開催され来賓として出席した。(河村会長)

20 広報委員会 (10 月 4 日)

会報主要記事掲載予定 (11・12・1 月号)、炉辺談話、県民公開講座、歳末放談会等について協議した。その後、第 9 回フォトコンテストの審査会を行い、169 作品の応募の中から 8 作品を表彰作品に決定した。(今村)

21 会員の入退会異動

入会 5 件、退会 6 件、異動 14 件。(10 月 1 日現在会員数 : 1 号 1,276 名、2 号 877 名、3 号 449 名、合計 2,602 名)

22 「やまぐち県民一斉健康宣言」について

山口県では、県民、行政、関係団体等が一体となった健康づくり運動の普及定着を目指し、その推進母体となる「健康やまぐち 21 推進県民会議」を設立しているが、更なる取組みを進めるため、県民会議構成団体に対して「やまぐち県民一斉健康宣言」の提出依頼があった。本会として、特定健診受診率の向上を成果目標に「医療で献身、その前にまず健診」をスローガンとして提出することが決定した。